TOYO SUISAN

東洋水産株式会社

証券コード：2875

東洋水産から株主の皆様へ

第64期 中間報告書

2011年4月1日～2011年9月30日

Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

株主の皆様へ

代表取締役社長 堤（つつみ） 殷（ただす）

株主の皆様におかれましては、日頃よりご支援とご厚情を賜り心より感謝申し上げます。

さて、当社第64期第２四半期決算を終えましたので、営業の概況をご報告申し上げます。

当中間期の概況（連結）

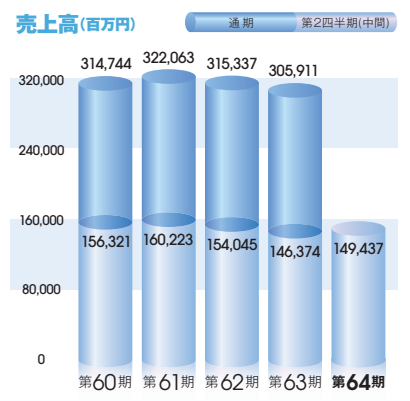
当中間期におけるわが国経済は、生産活動の正常化や個人消費の改善により震災からの回復傾向がみられるものの、急激な円高・株安や海外景気の減速により景気の先行きは不透明な状況が続きました。

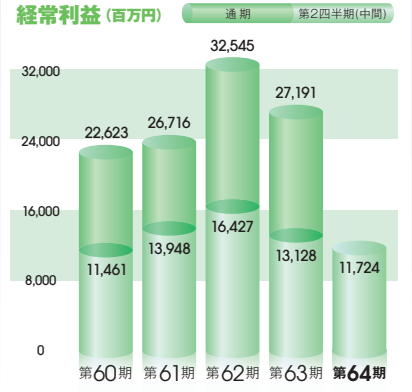
このような状況の中、当社グループは「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」という企業スローガンの下で「食を通じて社会に貢献する」「お客様に安全で安心な食品とサービスを提供する」ことを責務と考え取り組むとともに、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減並びに積極的な営業活動を推進してまいりました。

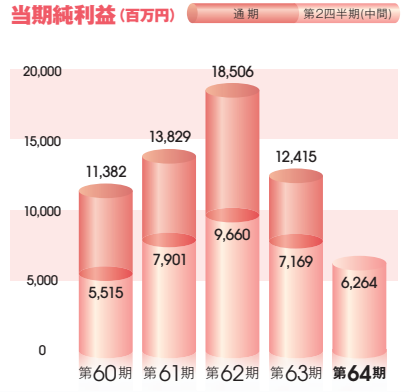
この結果、売上高は 149,437 百万円（前年同四半期比 2.1％増）、営業利益は 11,216 百万円（前年同四半期比 10.0％減）、経常利益は 11,724 百万円（前年同四半期比 10.7％減）、四半期純利益は 6,264 百万円（前年同四半期比 12.6％減）となりました。

2011年12月

連結決算ハイライト







セグメント情報

国内即席麺事業

国内即席麺事業は、新製品の発売延期や販売促進活動の中止等震災の影響はありましたが、「赤いきつねうどん」「緑のたぬき天そば」に代表される和風麺や「麺づくり」等の主力品を中心に、順調に売上を伸ばしました。また、新製法を採用した「昔ながらのソース焼そば」も好調で、焼そば類全体の実績を牽引いたしました。袋麺においては、好調な商品もありましたが、前年並みの実績となりました。これらの結果、売上高は45,063百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。セグメント利益は、主力品の売上増が寄与し、4,450百万円（前年同四半期比10.0%増）となりました。

低温食品事業

低温食品事業は、生麺は、震災の発生以降市場環境に変化が見られ、節電対策を契機に手軽に調理できる主力品の3食焼そば類が伸長しましたが、冷しラーメン類が振るわず、前年を下回る結果となりました。冷凍食品類は、震災による売上低迷から徐々に回復基調がみられるものの、未だ前年には達せず減収となりました。この結果、売上高は33,260百万円（前年同四半期比1.0%減）、セグメント利益は2,095百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。

加工食品事業

加工食品事業は、米飯製品の製造工場が震災で被災し減収となりました。フリーズドライ製品や魚肉ハムソーセージ、調味料等は前年並みに推移いたしました。この結果、売上高は7,842百万円（前年同四半期比14.4%減）、セグメント利益は237百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。

海外即席麺事業

海外即席麺事業は、当第2四半期後半から値上げを実施いたしましたが、前年から引き続き積極的な販売活動を行った結果、販売数量は大幅に増加いたしました。円高の影響もありましたが、この結果、売上高は25,421百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。一方、前年からの世界的なコモディティー価格の上昇の影響により、主原材料・運賃等のコストが増加し、さらに円高の影響も加わり、セグメント利益は2,737百万円（前年同四半期比35.4%減）となりました。

水産食品事業

水産食品事業は、欧米やロシア・中国等の新興国の水産品需要が強く、また、海老・マグロ等の輸入水産品の水揚げ減少により価格が上昇し、円高傾向にも関わらず利益を押し下げる要因となりました。国内販売においては、消費者の低価格志向が強く、厳しい環境が続きました。このような状況の中、当社の得意商品の鮭鱒等を中心に商品開発・販売を積極的に行った結果、売上高は14,987百万円（前年同四半期比6.0%減）、セグメント利益は496百万円（前年同四半期比66.3%増）となりました。

冷蔵事業

冷蔵事業は、前年からの積極的な営業活動により全国的に取り扱い商品が増加いたしました。震災の影響により東北地方の商品が各地区に流出したことや、夏の節電対策の影響により取引先が季節商品の備蓄在庫を増加させたため在庫が高い水準で安定し、保管料、入出庫料収入ともに前年を上回りました。また、第1四半期連結会計期間より埼北東洋(株)、湘南東洋(株)及びスルガ東洋(株)を連結の範囲に含めました。これらの結果、売上高は7,594百万円（前年同四半期比16.3%増）、セグメント利益は649百万円（前年同四半期比83.5%増）となりました。

その他事業

その他は、主に弁当・惣菜事業及び不動産賃貸事業であります。売上高は15,279百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益は962百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

事業セグメント別売上高構成比

1. 国内即席麺事業	30.16 %	45,063	百万円
2. 低温食品事業	22.26 %	33,260	百万円
3. 加工食品事業	5.25 %	7,842	百万円
4. 海外即席麺事業	17.01 %	25,421	百万円
5. 水産食品事業	10.03 %	14,987	百万円
6. 冷蔵事業	5.08 %	7,594	百万円
7. その他事業	10.22 %	15,267	百万円

連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	科目	当第2四半期連結会計期間末（2011.9.30現在）	前連結会計年度末（2011.3.31現在）
資産の部	流動資産	120,446	118,724
	現金及び預金	38,375	34,648
	受取手形及び売掛金	38,506	39,785
	繰延税金資産	2,077	1,925
	その他	42,006	42,886
	貸倒引当金	△521	△524
	固定資産	113,283	113,808
	有形固定資産	94,976	95,499
	無形固定資産	1,674	1,727
	投資その他の資産	16,632	16,581
	資産合計	233,729	232,532
負債の部	流動負債	40,459	41,995
	固定負債	17,633	17,729
	負債合計	58,092	59,725
純資産の部	株主資本	183,608	178,143
	資本金	18,969	18,969
	資本剰余金	22,516	22,516
	利益剰余金	150,240	144,769
	自己株式	△8,118	△8,111
	その他の包括利益累計額	△17,967	△15,018
	その他有価証券評価差額金	76	△432
	繰延ヘッジ損益	△69	168
	為替換算調整勘定	△17,974	△14,755
	少数株主持分	9,996	9,682
	純資産合計	175,637	172,807
	負債純資産合計	233,729	232,532

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結累計期間 2011.4.1～2011.9.30	前第2四半期連結累計期間 2010.4.1～2010.9.30
売上高	149,437	146,374
売上原価	95,362	91,510
売上総利益	54,075	54,863
販売費及び一般管理費	42,858	42,409
営業利益	11,216	12,454
営業外収益	745	845
営業外費用	237	170
経常利益	11,724	13,128
特別利益	12	87
特別損失	743	826
税金等調整前四半期純利益	10,993	12,389
法人税、住民税及び事業税	4,479	5,003
法人税等調整額	△51	△128
少数株主損益調整前四半期純利益	6,565	7,515
少数株主利益	301	345
四半期純利益	6,264	7,169

連結包括利益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結累計期間 2011.4.1～2011.9.30	前第2四半期連結累計期間 2010.4.1～2010.9.30
少数株主損益調整前四半期純利益	6,565	7,515
その他の包括利益	△2,954	△4,618
四半期包括利益	3,611	2,897
（内訳）親会社株主に係る四半期包括利益	3,314	2,562
少数株主に係る四半期包括利益	296	334

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結累計期間 2011.4.1～2011.9.30	前第2四半期連結累計期間 2010.4.1～2010.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,856	14,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,309	△5,677
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,887	△2,694
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,734	△2,108
現金及び現金同等物の増減額	924	3,522
現金及び現金同等物の期首残高	55,952	46,545
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	39	–
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,916	50,067

「マルちゃん正麺（せいめん）」誕生!!

「マルちゃん正麺」とは、生の麺の味わいと即席麺の簡便性・保存性を合わせ持つ、新しい麺です。特許出願中の新技術「生麺うまいまま製法」により、乾燥麺でありながら生の麺本来の味となめらかでコシのある食感を実現しました。即席袋麺市場の新定番確立を目指します。

❶ ほぐしやすい！

ゆでる時に麺が簡単にほぐれるように、乾燥する前に一度ていねいにほぐしています。

❷ ゆでこぼし不要！

麺の形が丸くなっており、鍋で調理がしやすく、ゆでこぼし不要なため、短い時間で調理できます。

❸ 食べやすい！

食べやすい麺の長さ(25~30cm)にしているため、お子様からご高齢の方まで、幅広くお楽しみいただけます。

❹ 保存ができる！

新しい製法ですが、賞味期限は、従来の即席麺と変わらず6ヶ月。買い置きをして好きな時に食べられます。

絶対ファンになる！

驚きです。全て生麺タイプと思い込んで試食しました。あのコシ、ツルツル感がインスタント袋麺で味わうことができるのならば、絶対ファンになると思います。

男性・37才

袋麺では不可能かと…

袋麺とは驚いた。カップ麺で生麺やそれにちかいものを食べたことはあったけれど、袋麺では不可能かと思っていました。

女性・35才

友人と一緒に！

インスタントであの食感が出せれば、ラーメン屋に行く必要はないかもしれない。友人が来た時でも一緒に食べられるかもしれない。

女性・53才

味は3種類！

香味野菜の風味が利いたスープ

醤油味

生麺うまいまま製法によるなめらかな食感の中太麺に、香味野菜の風味が利いた野菜に合う醤油味スープです。

生姜の風味が絶妙のスープ

味噌味

生麺うまいまま製法によるもちもちとした食感の太麺に、生姜の風味が絶妙の、野菜に合う味噌味スープです。

ガーリック風味が利いたスープ

豚骨味

生麺うまいまま製法による歯切れが良く硬めの細麺に、ガーリックの風味が利いた、コクのある豚骨味スープです。

名前の由来と開発意図

永年にわたってインスタントラーメンをつくり、味を磨き続けてきた「東洋水産=マルちゃん」。そんな私たちが考える「これこそ正しい麺、理想のラーメンの完成形なのだ」という強い自負を、「マルちゃん正麺」というネーミングにこめました。「いま抜群に美味しく、そして10年後20年後も古びることなく愛され続けるラーメン」を日本のすべての家庭のみなさまに提供したい。東洋水産の「夢」を実現させた「マルちゃん正麺」は、即席麺の世界の、まさに「革新」です。

会社概要

創立
1953年3月25日
本社
〒108−8501
東京都港区港南二丁目13番40号
電話　(03)3458−5111(代表)
資本金
189億6,952万円
従業員数
1,972人
事業所数
工場8、冷蔵庫14、
支店・営業所28
関係会社
33社(海外8社含む)

役員（2011年9月30日現在）

代表取締役社長	堤　殷
代表取締役専務	織田　睦彦
専務取締役	小畑　一雄
常務取締役	手嶋　専市
常務取締役	吉野　廣治
常務取締役	近藤　英次
取締役	山内　寛
取締役	三浪　博行
取締役	菅原　謙二
取締役	下井　敦美
取締役	及川　雅晴
取締役	藤谷　忠
取締役	吉村　功
取締役	今村　将也
取締役	山本　和夫
取締役	市島　久夫
取締役	飯塚　修
取締役	住本　憲隆
常勤監査役	山下　透
常勤監査役	南　守之
社外監査役	高良　明
社外監査役	森　勇

支店・営業所

◆札幌支店　（札幌営業所、旭川営業所、函館営業所、帯広営業所）
◆東北支店　（仙台営業所、青森営業所、盛岡営業所、秋田営業所、福島営業所、山形営業所）
◆信越支店　（新潟営業所、長野営業所）
◆北関東支店（栃木営業所、茨城営業所、群馬営業所）
◆東京支店　（東京営業所、千葉営業所、埼玉営業所、神奈川営業所、甲府営業所）
◆静岡支店
◆名古屋支店（名古屋営業所、金沢営業所）
◆大阪支店
◆中四国支店（中国営業所、四国営業所）
◆福岡支店　（福岡営業所、沖縄営業所）

冷蔵庫

◆札幌冷蔵庫　◆石狩冷蔵庫　◆大井埠頭冷蔵庫　◆平和島冷蔵庫
◆城南島冷蔵庫　◆東扇島第一冷蔵庫　◆東扇島第二冷蔵庫　◆東扇島第三冷蔵庫
◆名古屋冷蔵庫　◆中部物流センター　◆神戸冷蔵庫　◆舞洲冷蔵庫
◆福岡冷蔵庫　◆佐賀冷蔵庫

工場

◆札幌工場　◆関東工場　◆埼玉工場　◆相模工場　◆焼津工場　◆田子工場　◆神戸工場　◆福岡工場

主要グループ企業

国内連結子会社
◆八戸東洋株式会社　◆甲府東洋株式会社　◆フクシマフーズ株式会社　◆東洋冷凍株式会社
◆サンリク東洋株式会社　◆株式会社酒悦　◆新東物産株式会社　◆伊万里東洋株式会社
◆株式会社フレッシュダイナー　◆株式会社東京商社　◆銚子東洋株式会社
◆ユタカフーズ株式会社　◆石狩東洋株式会社　◆ミツワデイリー株式会社
◆埼北東洋株式会社　◆湘南東洋株式会社　◆スルガ東洋株式会社

海外連結子会社
◆MARUCHAN, INC.　◆MARUCHAN VIRGINIA, INC.
◆MARUCHAN DE MEXICO, S.A. de C.V.　◆SANMARU DE MEXICO, S.A. de C.V.
◆PAC−MARU, INC.

非連結子会社　他
◆ヤイズ新東株式会社　◆三幸養魚株式会社　◆東和エステート株式会社　◆下田東水株式会社
◆海南東洋水産有限公司（中国）　◆湛江東洋水産有限公司（中国）
◆株式会社いらご研究所　◆青島味豊調味食品有限公司（中国）　◆仙波糖化工業株式会社※
◆ヒガシマルインターナショナル株式会社　◆株式会社シマヤ　※持分法適用関連会社

株式情報（2011年9月30日現在）

株式の状況

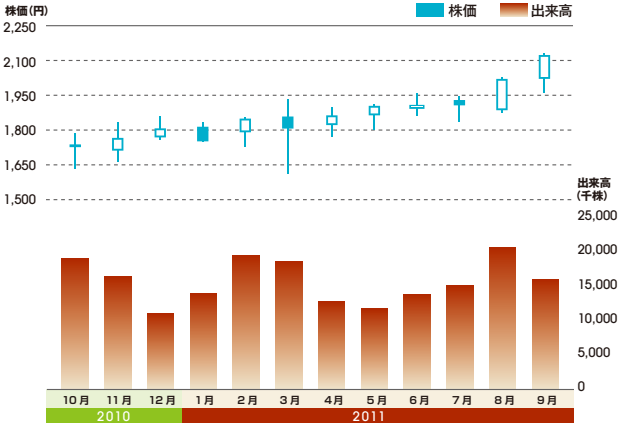
発行可能株式総数…… 427,000,000株
発行済株式の総数…… 110,881,044株
株主数 …… 6,015名

大株主の状況

株主名	持株数（千株）	出資比率（%）
ノーザン トラスト カンパニー（エイブイエフシー）サブ アカウント アメリカン クライアント	6,294	6.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,345	4.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	4,174	4.08
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ ユーエス タックス エグゼンプテド ペンション ファンズ	3,201	3.13
株式会社三井住友銀行	2,935	2.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	2,540	2.48
ガバメント オブ シンガポール インベストメント コーポレーション ピー リミテッド	2,378	2.32
メロン バンク エヌエー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション	2,304	2.25
一般財団法人 東和食品研究振興会	2,068	2.02
マルちゃん持株会	2,064	2.01

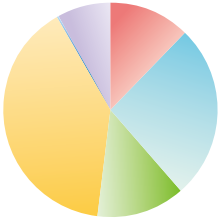
（注）出資比率は自己株式（8,665,883株）を控除して計算しております。
（注）出資比率は小数点以下第2位未満を四捨五入して計算しております。

株価及び売買高の推移（東京証券取引所）



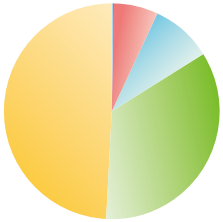
株式分布状況

所有者別



- 個人・その他　12.39%／5,377名／13,742千株
- 金融機関　26.34%／61名／29,211千株
- その他国内法人　13.22%／171名／14,658千株
- 外国人　39.77%／375名／44,098千株
- 証券会社　0.46%／30名／505千株
- 自己名義株式　7.82%／1名／8,666千株

所有株数別



- 1単元未満　0.35%／1,554名／383千株
- 1単元以上10単元未満　6.66%／3,969名／7,383千株
- 10単元以上100単元未満　9.32%／349名／10,337千株
- 100単元以上1,000単元未満　34.56%／122名／38,317千株
- 1,000単元以上　49.12%／21名／54,461千株

株主優待制度

3,000円相当の製品例

当社では、株主の皆様への利益還元策の一環としまして、ご所有の株式数に応じて自社製品の詰め合わせを進呈する株主優待制度を導入しています。

今年につきましては、3月末現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し3,000円相当の自社製品を、3,000株以上ご所有の株主様に対し5,000円相当の自社製品を、それぞれ6月に進呈させていただきました。

●株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	期末配当は3月31日 中間配当を行う場合は9月30日
公告方法	電子公告 ただし電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 アドレス http://www.maruchan.co.jp/
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 **（電話照会先）**	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120-78-2031（フリーダイヤル） 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに 日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所（市場第一部）

●株式に関する各種お手続きについて

・住所変更、単元未満株式の買取、配当金受領方法の指定等

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・特別口座から証券会社の口座への振替申請

特別口座の株式については、単元未満株式の買取請求を除き売買ができません。売買を行う場合は証券会社の口座への振替が必要になります。お手続きの詳細は、上記「株主メモ」記載の電話照会先にご確認ください。

・未払配当金の支払請求

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

ゆうちょ銀行の貯金口座で配当金をお受取いただけます

配当金の振込先として、銀行等の預金口座に加えて、ゆうちょ銀行の貯金口座もご指定いただけます。

希望される場合は、株主様の口座のある証券会社にお申出ください。特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

社会活動への取り組み

マルちゃん杯少年柔道大会

柔道を通じて、多くの少年・少女に健康で丈夫な体と、礼儀や道徳を重んじる心、友情やフェアプレーの精神を育むことを目的に、1986年より「マルちゃん杯少年柔道大会」を主催しています。現在では小・中学生を対象に、全国7地区で1万人を超える子供たちが参加しています。

5月15日には秋田市で東北大会が行われました。東日本大震災の影響で一時は開催が危ぶまれましたが、関係各位のご協力もあり、無事に開催することができました。参加チームは昨年に比べ若干減少しましたが、宮城・岩手・福島の各県からも参加があり、熱戦が繰り広げられました。

被災地から参加した子供たちも、その影響に負けず、それまでの鍛錬の成果を発揮した力強い試合を見せてくれました。その懸命な姿に、主催者一同元気をもらいました。

東北大会開会式の様子

ベスト8に進出した岩手県久慈市・三船十段記念館柔道スポーツ少年団の皆さん

TOYO SUISAN
東洋水産株式会社
住所　〒108-8501 東京都港区港南二丁目13番40号
TEL　(03) 3458-5111（代表）
ホームページ　http://www.maruchan.co.jp/

PRINTED WITH SOY INK
本冊子は、環境保全のため再生紙を使用し、大豆油インキで印刷しています。